

## 『子育て支援センター紀要』刊行規程

平成 27 年 8 月 5 日施行

平成 29 年 8 月 2 日改定

1. 投稿者は原則として本学現代生活学部所属の専任教員とする。
2. 投稿論文は、「子育て支援」や「子育て」に役立つ研究であって、未刊行のものに限るが、2 編以上の投稿を可とする。
3. 原稿掲載は原則として無料とする。
4. 本誌に掲載されたすべての原稿の著作権は帝塚山大学現代生活学部子育て支援センターに帰属するものとする。また、掲載されたすべての原稿を電子化し公開することができるものとする。なお、掲載論文は、帝塚山大学学術リポジトリに登録し、抜刷を希望する場合は、そこから適宜ダウンロードする。
5. 他著からの転載がある場合は、投稿者の責任で元の著作権者から電子化し公開する承諾を得るものとする。
6. 原稿の採否、その他は子育て支援センター運営委員会が決める。
7. 子育て支援センター運営委員会の閲読を経た原稿は、子育て支援センター運営委員会並びに現代生活学部教授会で投稿一覧として報告する。
8. ヒトを対象にした研究はヘルシンキ宣言の精神に則り、「疫学研究に関する倫理方針」(平成 19 年文部科学省・厚生労働省告示第 1 号)及び「臨床研究に関する倫理指針」(平成 16 年厚生労働省告示第 459 号)等を遵守して行われたもので、倫理審査委員会等の審査で承認されたものとする。
9. 発行日は 3 月 31 日とする。

### 投稿要領

1. 投稿希望者は投稿申込書に必要事項を記入のうえ、決められた期日までに提出する。
2. 共著者がある場合は、必ず申し込み時にその所属・職名・氏名を記入する。
3. 原稿の記載は次の形式による。
  - (1) ワードの A4 縦で、横書 43 字 41 行、10pt、余白上下左右 25mm の設定とする。
  - (2) 和文では、原則として当用漢字・新仮名遣いを用いる。句読点は、「、」でなく「、」とする。
  - (3) 単位は原則として国際単位(SI)系とする (JISZ8203 参照)。
  - (4) 原稿の頭初には表題(タイトル)、著者名を和文および英文で記載する。
  - (5) (4) 英文タイトルは、投稿者の責任においてつける。英文タイトルは形式を

統一する。

(タイトル例 Study on mothers' child-rearing stress and its related factors

名前の例 Taro Ikumen)

(6) カラーの図表、写真は投稿者の実費負担とする。

(7) 引用文献の書き方は下記の通りとする。

(雑誌) 著者名：引用文献表題, 雑誌名, 巻, 頁, 発行年月

(単行本) 著者名：書名, 発行所, 頁, 発行年

引用文献の例

1) 矢藤優子：子どもと注意を共有するための母親の注意喚起行動, 発達心理学研究, 11, pp.153-162, 2000

2) 河村望訳：民主主義と教育, 人間の科学社, PP.122 -126,2000

3) 岡本夏木：子どもとことば, 岩波書店, PP.38-45,1982

(8) 上記以外の詳細は、投稿マニュアルに従って投稿すること。

4. 300字以内の和文要旨を書き、タイトル、氏名の後に入れる。
5. 投稿者は決められた期日までに、完成原稿を子育て支援センター運営委員に提出しなければならない。大幅な修正が必要となる場合は、当該号に掲載できないことがある。
6. 原稿提出時には、原稿提出票(紙)と原稿(紙)、原稿提出票と原稿のデータを保存した記録媒体を提出すること。記録媒体には投稿者名を記入する。
7. 投稿者は原稿の写しとデータを必ず保管しておく。